

事例から学ぶ

③後発医薬品への変更に関する事例

■事例の内容

リマチル錠100mgとアザルフィジンEN錠500mgを後発医薬品に変更して調剤することになった。アザルフィジンEN錠500mgの後発医薬品は、サラゾスルファピリジン錠500mg「日医工」であると思い込み調剤した。鑑査した薬剤師は、アザルフィジンEN錠の後発医薬品が何かを自分では調べずに、調剤者が調剤した医薬品をそのまま交付した。後日、他の医療機関で「サラゾスルファピリジン錠」と「サラゾスルファピリジン腸溶錠」の調剤間違いが発生している事を知り、当薬局で「サラゾスルファピリジン錠」を調剤した患者を調べたところ、間違いに気付いた。

■背景・要因

最近、スラム錠500mgがサラゾスルファピリジン錠500mg「日医工」に名称が変更になった。「サラゾスルファピリジン錠」と「サラゾスルファピリジン腸溶錠」の2種類があることを認識していなかった。名称の末尾の部分のみの違いなので、気付かなかった。

■薬局が考えた改善策

サラゾスルファピリジン錠500mg「日医工」の棚に「サラゾピリン〇 アザルフィジンEN×」と記載した。サラゾスルファピリジン腸溶錠の箱に「腸溶錠です（普通錠があります）」と記載した。

→この他にも事例が報告されています。

<異なる成分の医薬品と取り違えた事例>

- ◆ アテレック錠10 1.5錠分2（朝1錠 タ0.5錠）の処方箋を受け取った。患者が後発医薬品を希望したため、シルニジピン錠10mgとシルニジピン錠5mg「サワイ」を調剤するところ、後発医薬品を管理しているサ行の引き出しからシンバスタチン錠5mg「SW」を取り出し調剤した。交付の際、患者からシートの色が異なる事を指摘され、誤りに気付いた。

<同じ成分の先発医薬品と取り違えた事例>

- ◆ 以前から、患者に先発医薬品であるアロチノロール塩酸塩10mg「DSP」が処方され、ジェネリック医薬品であるアロチノロール塩酸塩錠10mg「サワイ」を調剤して交付していた。今回も同様の処方であったが、処方箋に記載されているアロチノロール塩酸塩10mg「DSP」を調剤し交付した。レセコンの入力や薬剤情報提供文書は、以前患者に渡していたアロチノロール塩酸塩錠10mg「サワイ」が入力、記載された。

<同じ成分の他の後発医薬品（異なる製薬会社）と取り違えた事例>

- ◆ モーラステープL 40mgの処方であった。患者は後発医薬品を希望しているため、レイナノンテープ40mgに変更するところ、調剤頻度の高いケトプロフェンテープ40mg「東光」を調剤した。

<同じ成分だが先発・後発の関係ではない医薬品と取り違えた事例>

- ◆ テオドール錠200mgが処方された。患者は後発医薬品を希望したため、テオドール錠200mgの後発医薬品に変更するところ、ユニフィルLA錠200mgの後発医薬品であるテオフィリン徐放U錠200mg「トーワ」を調剤した。鑑査した薬剤師が間違いに気付いた。

＊テオドール錠200mg : テオフィリン徐放製剤（12～24時間持続）

ユニフィルLA錠200mg : テオフィリン徐放製剤（24時間持続）

後発医薬品への変更に関する事例のポイント

- 錠剤の中にも「素錠」と「腸溶錠」などの違いがあり、「OD錠」の中にも「凍結乾燥錠」と「素錠」の違いがある。事例のように、「素錠」と「腸溶錠」の違いにより用法用量や適応に違いがある医薬品も存在するため、医薬品の剤形にも注意が必要である。
- 同成分でも製薬会社ごとに独自の販売名をつけることができる先発医薬品に比べ、後発医薬品の多くは成分名で構成されており、名称類似は避けられない。
- 後発医薬品へ変更して調剤する際は、先入観を排し、医薬品の取り揃えから鑑査までの工程をより慎重に行う必要がある。

※「事例から学ぶ」は、薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業（厚生労働省補助事業）において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル 電話：03-5217-0281（直通）FAX：03-5217-0253（直通）
<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>